

# 取扱説明書

**DAYTONA**

R 98894①/⑩

\*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

\*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡ししてください。

インナーフォークKIT マルチ用ローダウン	適応車種	商品NO.
	モンキー、ゴリラ (‘78-)	98894 (ローダウン) 98893 (STD)

## ■ご使用前に必ず、ご確認ください■




※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

**警告** 要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

**注意** 要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

### 警告

**禁止** ・この商品の装着後は、慣らし運転を必ず行なってください。この慣らし運転は、ライダー自身に純正フロントフォークとの操安性の違い等を理解して頂くためのものです。操安性の違いを理解して頂かないと、転倒の原因にもなりかねないため必ず行なってください。

### 注意

- 作業を行なうにあたっては安全を十分に確保した上で行なってください。チェーンブロックまたはジャッキ等を使用し、作業中に車体が倒れないよう、十分ご注意ください。
- 取付作業は設備の整ったオートバイ店、認証整備工場等の熟練した整備士に依頼してください。
- 取り付けは確実に行なってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。ネジの破損については保証できかねます。
- 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行なってください。その後は約500km毎に必ず点検を行ない、同様の増し締めを行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- この商品はオンロード専用設計の為、オフロード走行やジャンプ等は絶対に行わないでください。ヘタリや折損の原因となります。
- サスペンションスプリングを切断等の加工は絶対にしないでください。ヘタリや折損の原因となります。また、ストローク不足によって操安性が著しく低下します。

- この商品を装着すると著しくフロント周りの剛性が向上します。そのため、ノーマルのステムへの負担が大きくなるため、**ノーマルフェンダーオフセット KIT (品番 65631/69440) の同時装着をお奨めします。**ノーマル部品の破損については保証しかねますのであらかじめ御了承ください。
- この商品は構造上左右の長さに若干(±3mm程度)のばらつきがある場合があります。あらかじめ、御了承ください。
- この商品は、構造上スプリングにイニシャル(セット荷重)を掛けることができません。そのため、ストロークの初期でフロントフォークの戻りが悪くなります。あらかじめ御了承ください。
- この商品を装着する際、純正フォークアウターに歪みがあると、フロントフォークの作動が悪くなる場合があります。その場合は新品の純正フォークアウター(フォークセット HONDA 純正品番 51110-165-305 カラーにより品番異なります。)に交換してください。
- この商品はオイルダンパー式ですが、一般的なテレスコピック機構のフロントフォークと異なり、圧側/伸側の減衰力発生機構は独立しておりません。そのため、圧側と伸側の減衰力が同じ効き方をします。一般的なテレスコピック機構のフロントフォークの作動とは異なるフィーリングとなりますので、あらかじめご了承ください。
- この商品はノーマル同様に内部にグリスを封入する構造のため、フォークラバーのシール部分が強くできております。そのため、フォークラバーが若干フリクションとなりますがあらかじめご了承ください。
- ゴム部品(フォークラバー)へグリスを塗る際は、必ずゴムを侵さないシリコン系のグリスを使用してください。
- **この商品をオーバーホール(メンテナンス等)するにあたっては、設備の整ったサスペンションプロショップで作業を行なって頂く必要があります。**専門外の方が作業を行なうと、けがの恐れがあり大変危険です。また、当社ではオーバーホール作業は承っておりません。



その他

#### 【当社指定オーバーホール業者】

- 会社 株式会社 大和工業
- 所在地 〒421-0506 静岡県牧之原市大寄 552-3
- 連絡先 TEL:0548-54-1324 FAX:0548-54-1514
- ホームページ <http://www.yamato-kougyou.com/index.html>

- この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。

#### 【98894 ローダウンの注意事項】

- この商品(ローダウンモデルのみ)をモンキーFI(フューエルインジェクション)モデルに装着した場合、フロントフォークのフルストローク時にシリンダーヘッドとタイヤが接触することがあります。予め御了承ください。
- この商品(ローダウンモデルのみ)を装着すると、別途ショートサイドスタンドが必要になります。あらかじめ、ご確認の上、ご用意ください。

#### 【参考】

<インナーフォーク KIT ローダウン>+<ノーマル長 265mmリアショック>

<インナーフォーク KIT ローダウン>+<AL リアクッション 240mm>

の場合、クロームメッキサイドスタンド(ローダウン用/70352)が必要となります。

## 本商品の特徴

- インナーチューブ径φ22.2⇒φ25.4になることで高剛性化。
- 内部はダンパー構造でダンピングの効いたユニットを収め、しっとりした乗り心地。
- STDは純正長、ローダウンモデルはインナーチューブ 30mmショート、スプリング 10mmショートで合計 40mmショートとなっています。
- 別売のキャリパーサポート、ディスクブレーキキットと組み合わせることでディスクブレーキにも対応します。
- ダンピング特性を見直し、より路面追従性を向上させました。

## 商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	L インナーフォーク ASSY		1	④	ケーブルサポート 2	1	1
②	R インナーフォーク ASSY		1	⑤	六角穴付きボタンボルト	M6×12	2
③	ケーブルサポート 1		1				

## 取付方法

### 【ノーマルフロントフォーク分解】

※純正部品の取外しは必ずメーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業を行なってください。

1. エンジン下部をジャッキアップし、フロントホイール廻りを浮かせませす。(ジャッキがない場合は、丈夫な木箱等をエンジンの下側に置いてフロントホイールを浮かせませす。)

### ⚠注意

車体が倒れて怪我をしたり、車体を損傷させないように十分に注意して今後の作業を行なってください。

2. ドラムブレーキのブレーキケーブルを止めているブレーキアジャストナットを緩め、ブレーキアームジョイント、ブレーキスプリングを取り外します。
3. フロントホイールを固定しているアクスルナットを緩めフロントホイール、スピードメーターギアを取り外します。
4. フロントフォークダストシールを取り外し、フォークアウター下側の中にあるサークリップを取り外します。
5. トップブリッジのフロントフォークトップボルトを緩め取り外します。
6. フロントクッション（フロントフォーク）を車体から取り外します。

### 【インナーフォーク組み付け/ドラムブレーキの場合】

7. ①/②インナーフォークASSYに③ケーブルサポート 1 と④ケーブルサポート 2 を⑤六角穴付きボタンボルトを使用して組み付けます。

### ⚠注意

ケーブルサポート取り付け部分はパイプをプレス加工で潰している部分です。その為、真円ではありませんのでケーブルサポートを締め付ける際に若干、ケーブルサポート変形させ形状をフィットさせます。

8. ①/②インナーフォークASSYにノーマル同様にグリスを塗ります。

### ⚠注意

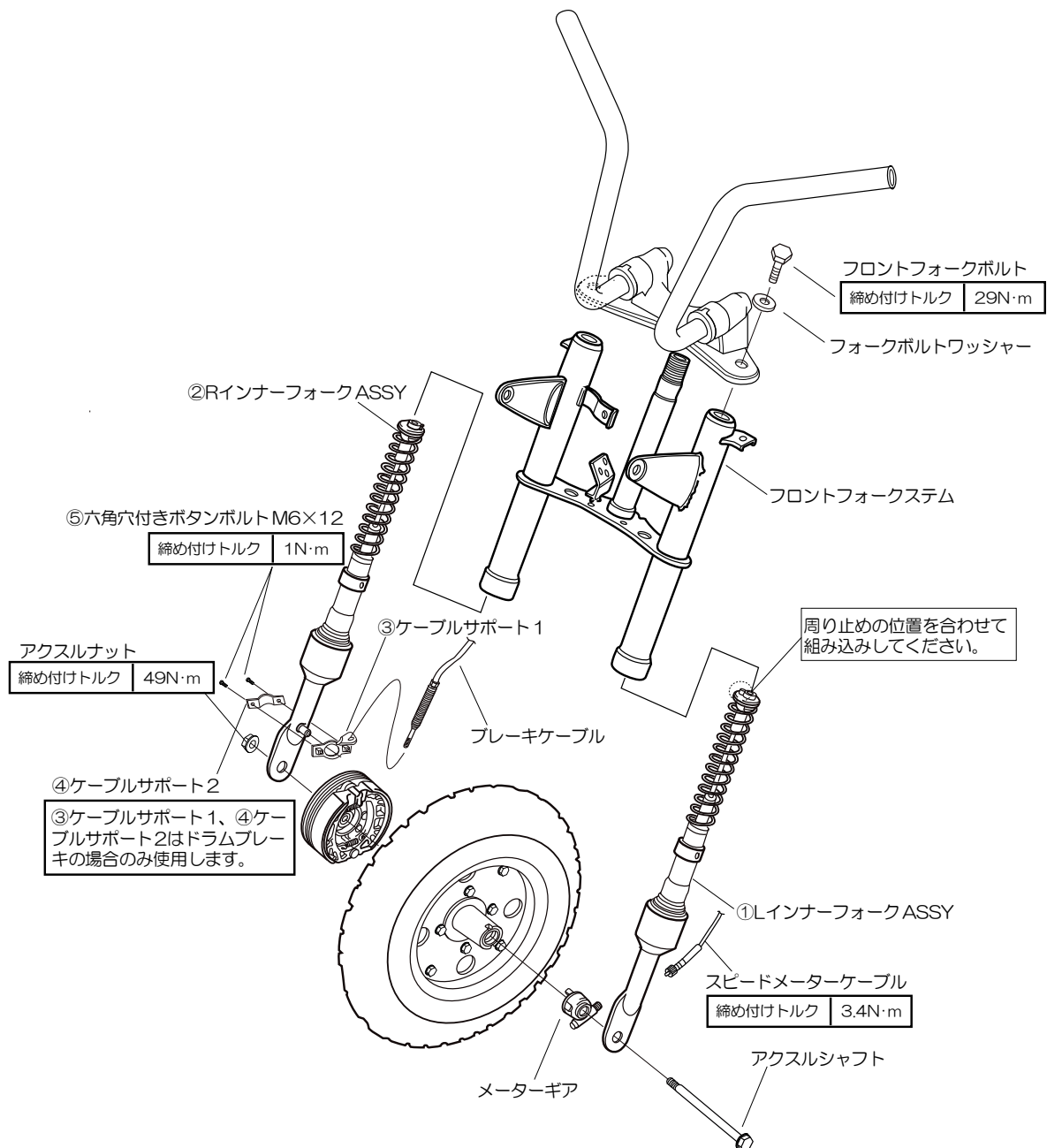
フォークラバーのリップ部分にはゴムを侵さないシリコン系のグリスを塗ってください。

9. 取り外したフロントクッションと同様の取付方法で①インナーフォークASSYを組み付けます。アッパースプリングサポートの回り止め位置に合わせ、フロントフォークトップボルトを締めます。

### ⚠️ 注意

インナーチューブに対して回り止めの位置がずれている場合はスプリングからアッパースプリングサポートを緩めて位置を出してください。

10. フォークアウター下側にRリングをはめます。  
 11. フォークラバーをフォークアウターにはめ込みます。  
 12. 元のようにフロントホイール、スピードメーターギアを組み付けます。  
 13. ブレーキケーブルを取り付けます。  
 Fブレーキの遊びを調整し、作業は完了です。



### 【ディスクブレーキの場合】

(ア) 取付けは別売のキャリパーサポート、ディスクブレーキキットの説明書を参考に組付けしてください。

(イ) キャリパーに合わせて必要部品を揃えてください。

(ウ) 当社チューブレスアルミホイールの場合はホイールスペーサー不要。

(エ) 当社チューブタイプアルミホイール 8-2.5/3.5J、Gクラフト製アルミホイール 8-2.75/3.5J の場合は品番 91336 ホイールスペーサー0.8mmが必要。

(オ) 純正ホイールの場合は品番 91499 ホイールスペーサー1.6mm+品番 91500（廃番）ホイールスペーサー2.0mmが必要。

下記の組合せ表を参考に使用するキャリパーに合わせて商品をお選びください。

### 【当社及び、他社のディスクブレーキキットを使用する場合】

キャリパー	ディスク ローター	取付け 可/不可	メーカー	備考
・NEW カニブレン ボラージピストン Φ32/34	プレーキング φ160 ウェーブローター 品番 76439 ¥11,000（税抜）	○	当社インナーフォーク用 ディスクブレーキKIT 品番 95643 ¥50,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 適合ホイールはデイトナ8-2.5J、又は純正のみ</li> <li>▶ 旧カニブレンボはエアブリーダーがホイールに接触するため取付け不可。</li> <li>▶ プレンボカニキャリパーの場合、ブレーキパッドを削る必要があります。</li> <li>▶ 別途ブレーキホース、パンジョー、パンジョーボルト、シーリングワッシャが必要。</li> </ul>
	ホンダ NSR50 リア用ディスクローター純正品			
・シフトアップ製 ビレットキャリパー 2POD	プレーキング φ160 ウェーブローター 品番 76439 ¥11,000（税抜）	○	当社インナーフォーク用 ディスクブレーキKIT 品番 95643 ¥50,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 適合ホイールはデイトナ8-2.5/3.5J、Gクラフト製8-2.75/3.5J、又は純正のみ</li> <li>▶ 旧カニブレンボはエアブリーダーがホイールに接触するため取付け不可。</li> <li>▶ プレンボカニキャリパーの場合、ブレーキパッドを削る必要があります。</li> <li>▶ 別途ブレーキホース、パンジョー、パンジョーボルト、シーリングワッシャが必要。</li> </ul>
	ホンダ NSR50 リア用ディスクローター純正品			
NSR系 ニッシン 2POT	オリジナル φ150	○	タケガワ製 ノーマルフォーク用 ディスクブレーキキット (品番 06-08-1561)	ボルトオンOK
	↑	△	キタコ製 8インチノーマルフォーク用 ディスクブレーキキット (品番 500-1083400)	インナーチューブの溶接個体差によってキャリパーサポートが接触するため、加工が必要です。

## 同時装着品

※下記の商品が別途必要となります。

品番	商品名	本体価格 (税抜)	備考
70352	クロームメッキショートサイドスタンド	¥4,200	同時装着必須です。
65631	ノーマルフェンダーオフセットKIT/クリアー	¥8,000	同時装着推奨です。
69440	ノーマルフェンダーオフセットKIT/ブラック	¥8,000	↑

## 分解&組み立て方法（オーバーホール等の際に・・・）

※分解&組立方法に尽きましては、オーバーホール等の商品を分解する際に必要となります。  
商品は組み付けされた状態にて出荷しております。初期の取り付けの際は、商品の分解作業を必要としません。

### 【分解】

1. インナーチューブにアッパーインナーサポートを固定しているイモネジ 2 本を外します。
2. インナーチューブ下側を万力等で固定し、アッパーダンパーキャップを緩め、ダンパーユニットごと引き抜きます。
3. アップースプリングサポート上部を万力で固定し、スプリングを回しながら、アッパースプリングサポートよりスプリングを外します。スプリングが外しにくい場合はードライバー等をスプリングエンドに当て、プラスチックハンマーで軽く叩き、緩み方向に回していきます。
4. スプリングを軽く縮めながら、M8のナットを緩め、アッパースプリングサポートを取り外します。
5. ロアースプリングサポートより、スプリングを外します。この場合もスプリングが外しにくい場合は手順 3 と同様の方法で行ないます。
6. ダンパーシャフトより、M8 ナットとダンパーシャフトサポート（ローダウンのみの部品でSTDには組み込まれておりません。）、バンブラバーを抜き取り、ロアースプリングサポートを緩めて取り外します。
7. ダンパーシャフトを少し伸ばした状態で、アッパーダンパーキャップを緩めて、取り外します。
8. ダンパーシャフトをオイルダンパー、スポンジごと抜き取り、ダンパーボディの中のオイルを捨てます。
9. ダンパーボディからロアードンパーキャップを緩めて取り外します。
10. ダンパーシャフトからスポンジを抜き取り、2 個のEリングを外してオイルダンパーを外します。

**オーバーホール手順****【組み立て】**

11. ダンパーシャフトにオイルダンパーを差込み、Eリング 2 個で固定します。
12. Oリング(S16)をロアーダンパーキャップに取り付け、ダンパーボディに取り付けます。

**締め付けトルク：18N・m**

13. ダンパーボディを垂直に立てダンパーシャフトを全屈させた状態で 23.4 c c のオイルを入れます。油面調整方法は右記を参考にしてください。

**⚠注意**

- 油面、油量は規定値から変更しないでください。
  - セッティング変更は粘度変更のみで行なってください。なお、粘度を上げると減衰力が強まり、粘度を下げると減衰力が弱まります。
14. ダンパーボディにダンパーシャフトを入れ、短く 10 回程度ストロークさせエアを抜きます。
  15. ダンパーシャフトにスポンジを差し込みます。
  16. アッパーダンパーキャップに Oリング (S16) を組み付け、ダンパーボディに組み付けます。

**⚠注意**

このときダンパーシャフトを伸ばした状態で組み付けオイルが溢れないように作業してください。

**締め付けトルク：18N・m**

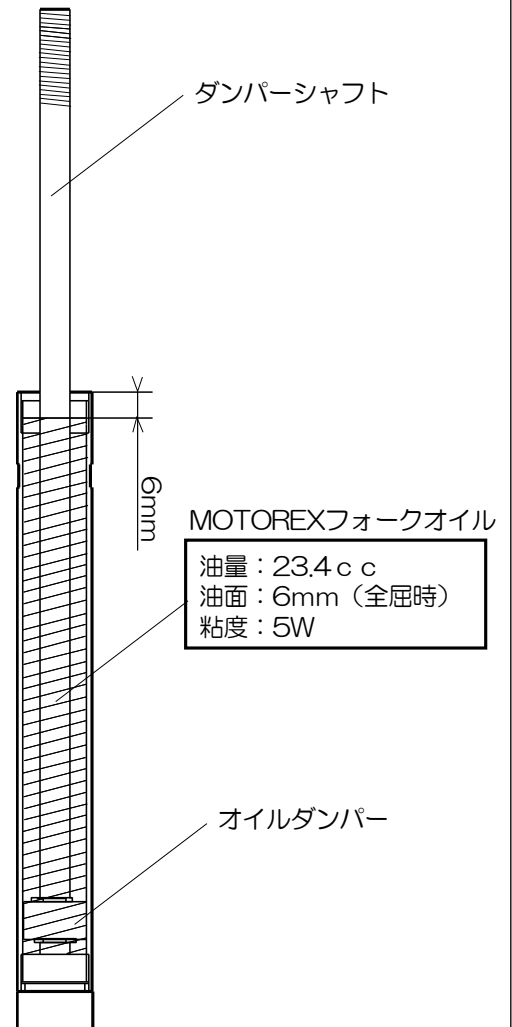
17. ダンパーシャフトにロアースプリングサポートを差し込みアッパーダンパーキャップに組み付けます。

**締め付けトルク：18N・m**

18. バンプラバーとダンパーシャフトサポート（ローダウンのみ組付けます。）、M8 ナットをダンパーシャフトに組み付けます。
19. ダンパーシャフトを最大まで伸ばした状態でスプリングをロアースプリングサポートに組み付け、奥までスプリングを締め込みます。
20. アップースプリングサポートをダンパーシャフトに組み付け、スプリングを若干縮めた状態にして、アッパースプリングサポートに M8 ナットを締めて固定します。

**締め付けトルク：18N・m**

21. スプリングをアッパースプリングサポートに回転させながら締めこみます。
22. インナーチューブにフォークラバー、R リング、ワッシャー、ロアーインナーサポート、アッパーインナーサポートの順に組み付けます。
23. インナーチューブに手順 22 までに組み込んだインナーフォークを差込み、締め込みます。

**締め付けトルク：20N・m**

24. アッパーインナーサポートをインナーチューブにイモネジで固定します。

締め付けトルク：3N・m

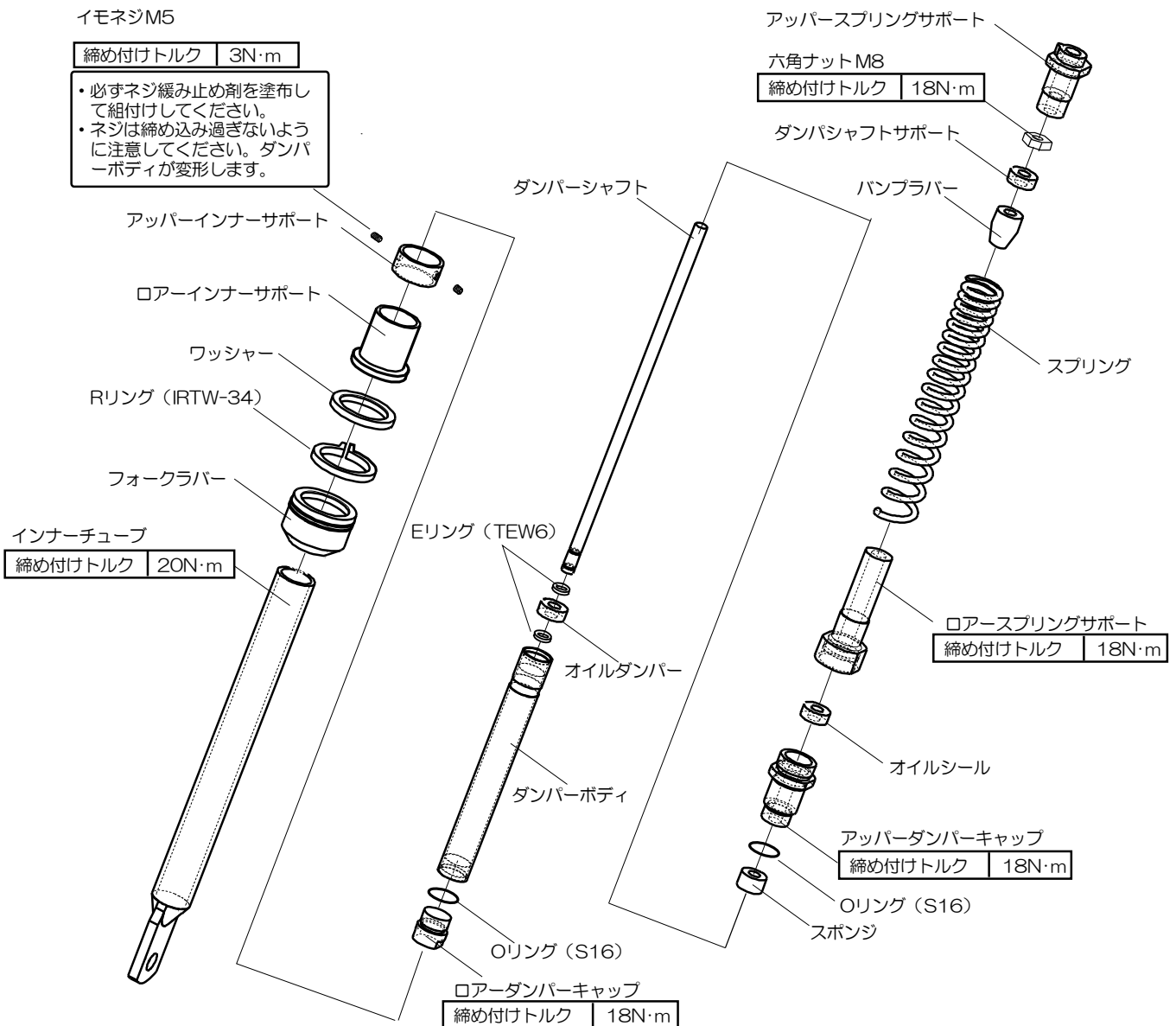
### ⚠️注意

- ・イモネジにネジ緩み止め剤（中強度）を塗布してください。
- ・ネジ緩み止め剤は樹脂を侵す場合があるため、樹脂に付かないよう、注意してください。
- ・イモネジは締め込み過ぎないでください。締めこみすぎると、ダンパーボディが変形してしまう場合があります。

25. インナーチューブに対して周り止めの位置がずれている場合はスプリングからアッパースプリングサポートを緩めて位置を出してください。

26. ここでインナーフォークASSYの組み立ては終了です。

### 分解図



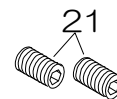
### ⚠️注意

※ハンブラバーと六角ナットM8の間にダンパーシャフトサポート（10mm厚）が入るのはローダウンモデルのみです。スタンダード長は組み込まれておりません。



## 補修部品

番号	品番	商品名	本体価格 (税抜)	備考
1	70463	補修スプリングローダウン	¥1,200	1個入り
	70462	補修スプリング STD		
2	70466	補修フォークラバー	¥500	↑
3	70480	補修アッパーインナーサポート	¥1,400	↑
4	70481	補修ロアーインナーサポート	¥2,000	↑
5	70498	補修ワッシャー	¥500	↑
6	70493	補修 R リング	¥300	↑
7	70465	補修バンブラバー	¥400	↑
8	70497	補修オイルシール	¥850	↑
9	70464	補修スポンジ	¥250	↑
10	70494	補修 E リング	¥250	↑
11	79317	補修オイルダンパー-2	¥800	↑
12	70492	補修 O リング	¥250	↑
13	70482	補修アッパースプリングサポート	¥2,550	↑
14	70496	補修ロアースプリングサポート	¥3,000	↑
15	70495	補修アッパーダンパーキャップ	¥2,300	↑
16	70491	補修ダンパーボディ	¥1,300	↑
17	70479	補修ロアーダンパーキャップ	¥800	↑
18	70483	補修ダンパーシャフト	¥1,300	↑
19	98931	補修インナーチューブ L/ローダウン	¥6,000	↑
	98930	補修インナーチューブ L/STD		
20	98929	補修ドラム用インナーチューブ R/ローダウン	¥7,000	↑
	98928	補修ドラム用インナーチューブ R/STD		
21	63573	補修イモネジ M5×5 SUS	¥200	4本入り



- フォークオイルは品番 **97822**  
**MOTREX FORK OIL 5W/1L**  
**¥2,700 (税抜)** をご使用ください。

## 仕様諸元

インナーフォーク	インナーフォーク自由長	470mm (ローダウン 430mm)
	ストローク	60mm (ローダウン 40mm)
スプリング	スプリング自由長	173mm (ローダウン 163mm)
	バネレート	6.51N/mm (ローダウン 10.56N/mm)
オイルダンパー	オイル	MOTOREX フォークオイル
	オイル量	23.4cc
	オイル粘度	5W
	油面(全屈時)	6mm

## メンテナンスについて

- ・ スポンジ、バンブラバー、Eリング、Oリング(S16)、オイルシール、アッパーインナーサポートについては消耗品となります。インナーフォーク ASSY の分解を行なった際には必ず新品に交換してください。
- ・ 使用条件、使用環境によっては、走行距離が短くても（1000km未満でも）オイル漏れが発生する場合があります。この場合、ダンパーシャフトのガタや、オイルシールの傷みが原因です。オイルシール、ロアースプリングサポート、アッパーダンパーキャップを新品に交換してください。
- ・ オーバーホール(メンテナンス等)については設備の整ったサスペンションプロショップで作業を行なって頂く必要があります。

## 当社指定オーバーホール業者

当社ではオーバーホール作業は行なっておりませんので、下記の業者へご依頼ください。

- 会社 株式会社 大和工業
- 所在地 〒421-0506 静岡県牧之原市大寄 552-3
- 連絡先 TEL:0548-54-1324 FAX:0548-54-1514
- ホームページ <http://www.yamato-kougyou.com/index.html>

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで